

熱電対校正用温度炉 9150



主な機能

- $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ の安定度で、 1200°C までの温度範囲とその範囲全体で $\pm 5^{\circ}\text{C}$ の表示確度を実現。
- 交換可能な温度ブロックにより、直径1/16インチから1/2インチまでの熱電対をチェック可能。
- 低コストの熱電対炉。
- NISTトレーサブル校正が付属。
- RS-232ポート標準

製品概要: 熱電対校正用温度炉 9150

9150 熱電対校正用温度炉は温度レンジは 1200°C までで、表示確度はレンジ全体で $\pm 5^{\circ}\text{C}$ 、安定度は $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ です。

ブロックは4種類あり、取り外して交換することができます。ウエルの直径は一番細いもので1.6 mmです。

9150 熱電対校正用温度炉のコントローラーは、フルーク独自のマイクロプロセッサで制御されており、優れた安定度と設定温度確度を実現します。4種類あるインサートは取り外し可能で、用途に合わせて交換して使うことができます。また、冷却・加熱ともに素早く、RS-232 ポートが搭載されているのでPCとの通信も可能です。

9150は全て工場で校正されており、NIST トレーサブルです。

仕様: 熱電対校正用温度炉 9150

一般仕様	
温度範囲	150 °C ~ 1200 °C
表示分解能	999.9° までは 0.1° 1000° を超えると 1°
安定性	± 0.5 °C
表示確度	± 5 °C
ウエル直径	32 mm
ウエル深さ	140 mm (着脱可能インサート 101 mm と断熱材 38 mm)
加温時間	1200 °C まで 35 分
冷却時間	ブロックで 140 分
ウエル間均一度	± 2.5 °C (1200 °C でインサート "C" の場合)
安定性	20 分
電源	115 VAC (± 10 %)、10.5 A または 230 VAC (± 10 %)、5.2 A、切り替え可能、50/60 Hz、1200 W
サイズ (高さ x 幅 x 奥行)	315 x 208 x 315 mm
重量	13 kg
NIST トレーサブル・ケーブル	150 °C、300 °C、450 °C、600 °C、800 °C、1000 °C、1200 °C でのデータ

モデル



Fluke 9150-X

熱電対校正用温度炉（XにはA、B、C、Dいずれかのインサートのアルファベットが入ります。）

Fluke. 動き続ける世界を支える

Fluke Corporation
PO Box 9090, Everett, WA 98206 U.S.A./div>
お問い合わせ先: ©2025 Fluke
フルーク Corporation.
特約店営業部 仕様は、予告なく変更され
TEL : 03-6714-3114 る場合があります。
www.fluke.com/jp/ 04/2025

世界で最も信頼されている
ツール